

学部別の特色

小学部



元気に登校し、心身共に健康な生活ができるための基本的な生活習慣を身につけます。

意欲をもって学習する力や自分の意思を表現する力、仲間と協力して活動に取り組む力を育てます。

中学部

基本的な生活習慣を身につけ、心身ともに健康に生きるための身体と心を育みます。

「自分でできる」工夫を考えていく力や、のびのびと自分の要求や気持ちを表現する力を育てます。



高等部



進路について主体的に考え、卒業後の豊かな社会生活を営む力をつけることを大切にしています。そのために、自ら考え判断し、健康に生きるための身体と心を育てるとともに、社会に貢献できる力をつけます。

友達や自分を大切に、仲間と協力・協働し主体的に学校生活を送っています。

自立活動

児童・生徒一人一人のニーズに応じ、社会参加と自立をめざして個別の課題に即した指導を行っています。「身体の動き」と「言語・コミュニケーション」を担当する専任教員が中心となり担任と協同し指導を進めています。

体の取り組み



立位の練習

電動車いす校内免許取得
に向けての練習



認知課題



立位姿勢で「マイトビー」
(視線入力)

形の弁別
型はめ教材



訪問教育

通学が困難な児童・生徒の家庭や入院先の病院に、教員が訪問して授業を行っています。



そよ風分教室

病院に入院している児童・生徒が治療を受けながら、病院内の教室で学習を行っています。



寄宿舍

通学が困難な場合には寄宿舍があります。集団生活を通して、基本的な生活習慣を見につけています。



保健室

養護教諭・看護師のチームワークのもと、児童・生徒が健康に学校生活を送れるように支援しています。



給食

「おいしく 楽しく 安全に」をキーワードに一人ひとりに合った食形態や食べ方を工夫しています。



普通食 季節感のあるメニューで、形態食は普通食から展開しています。



後期食 咀嚼機能発達に。軟らかいが、舌では簡単につぶせない硬さです。



中期食 押しつぶし練習期に。1cmくらいの形のある形態食。舌でつぶせる硬さです。



初期食 飲み込み機能の発達期に。粒がなく、まとまりのあるペースト状。くず粉・介護用寒天で調整します。